TOSHIBA

Lea Innova

東芝ICレコーダー

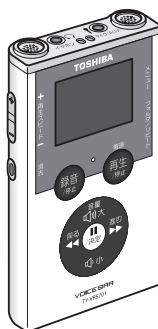
取扱説明書

形 名

TY-VRS701

- このたびはICレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、必要なときすぐに取り出せるように大切に保管してください。

保証書付

保証書はこの取扱説明書の32ページについていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

microSD HC

MP3

- 内蔵メモリーとmicroSDカードとで長時間録音が可能です。
- 内蔵メモリーとmicroSDカードとでダビング（コピー）ができます。
- 遅聞・早聞再生ができ、幅広い用途に使用できます。
- 音楽ミュージックプレーヤーとしても利用できます。
- ステレオ内蔵マイクを搭載しているので、高音質録音が可能です。
- バックライト付大型液晶に日本語表示します。

もくじ

ページ

日本国内専用
Use only in Japan

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定されること”を示します。

“取扱いを誤った場合、使用者が軽傷（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定されること”を示します。

＊1：重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

運転中は使用しない
交通事故の原因となります。

乾電池を取り扱うときは、つぎのことを守る

- 指定以外の電池は使用しない
- 極性表示⊕と⊖を間違えて挿入しない
- 充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない
- 乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかない
- 種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない
- 長時間使用しないときは、本体から乾電池を取り出す
- 水にぬらしたり、ぬれた手で触れない

発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。
もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。
器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

⚠注意

禁止

本機をふりまわさない
けがや事故の原因となります。

禁止

イヤホンの音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きい音量で長時間聞き続けると、聴力障害の原因となります。

指示

内部に水や異物等が入ったらすぐに電池を取り出す
そのまま使用すると、発煙や故障の原因となります。
お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

指示

発煙や変なにおいがするときは、体から離し放置する
本機が冷えたのを確認し、電池を取り出してください。
そのまま使用せず、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

指示

録音中に乾電池を取り外したり、ショックをあたえない
録音中に乾電池を取り外したり、乾電池の接触が外れると録音した内容は保存されません。

指示

歩行中に使用する場合は、外部の音が十分聴き取れるまで音量を下げる
交通事故の原因となります。

分解禁止

分解・修理・改造はしない
発煙や故障の原因となります。
修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

免責事項

- 火災、地震や雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使用または使用不能から生じる付随的な障害（事業利益の損害、事業の中断）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作や機能停止などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 万一、本機使用により生じた損害、逸脱利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 故障、修理その他の理由に起因する録音の失敗や録音内容の消失による損害および逸脱利益等に関して、当社では一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

使用上のお願い

■取扱いに関すること

- 本機に強い衝撃を与えないでください。録音中の内容が記録されないばかりでなく、記録済みの内容が破壊される原因となります。
- 電池の消耗により、記録済みの内容が消えることはありませんが、万一のために大切な内容は、他の機器に保存することをお勧めします。
- 携帯電話やPHSの近くで録音するとノイズがはいることがあります。そのときは、本機を離してご使用ください。
- 本機の液晶表示部に無理な力を加えないでください。破損の原因となります。また、液晶表示部の特性上、力を加えると表示が異常となります。
- 本機を水がかかる所、湿気やホコリの多い場所、油煙や湯気の当たる所、暖房器具のそばや直射日光の当たる場所に置かないでください。
- 本機を窓の締め切った自動車内に放置しないでください。車内が高温になることがあり、変形・変色・故障の原因となったりすることがあります。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- 次のような場所には置いたり、使用したりしないでください。故障の原因となります。
  - ふろ場など、水がかかったり、湿気の多い場所
  - 雨、きりなどが直接入り込むような場所
  - 火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所　・直射日光の当たる場所
  - 炎天下の車内・ほこり、油煙の多い（調理場など）場所・振動の強い場所
  - 腐食性ガス（亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど）の発生する場所
  - 極端に高温、低温、温度変化の激しい場所
  - 後ポケット内

■お手入れに関すること

- 本体のよごれは付属のクリーニングクロスで軽く拭き取ってください。ティッシュペーパーや硬い布は使わないでください。
- ベンジンやシンナー等有機洗剤、石油類は絶対に使用しないでください。本体表面を変質させます。
- 油汚れ等がついたときは、弱い中性洗剤を薄めてやわらかい布にしみこませたものを固く絞って使用し、その後、温水をしみこませて固く絞った布で十分に拭き取ってください。
  ただしわずかに表面が変質する場合がありえることはあらかじめご承知ください。

■録音環境（推奨条件）

- 本機は、7～8人程度までが収容できる小会議室での会議録音、または個人による口述録音をするのに適しています。
- これ以外の環境条件でご使用の場合には、外部マイク（別売）をお使いになるか（マイク自体の仕様は、外部マイクのメーカーにお問い合わせください）、事前に録音試験をするなどで動作確認されることをお勧めします。

■ノイズについて

- 録音中や再生中に本機を電灯線、蛍光灯、携帯電話などに近づけすぎると、ノイズが入ることがあります。
- 録音中に本機に手などが当たったり、こすったりすると、雑音が録音されることがあります。

■著作権について

- あなたが、録音したものは、個人として楽しむことなどを除いては、著作権法上、権利者に無断で使用、開示、頒布または展示などをすることはできません。
- なお、実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

■録音について

- 録り直しのきかない録音の場合は、必ず事前に録音機能のチェック・ためし録りをしてください。

ラジオ、テレビなどへの電波障害について
本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機がラジオやテレビジョン受信機に隣接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

microSD カードについて

● 本機は、SD 規格に準拠したmicroSD カードまたはmicroSDHC カード（以降、「microSD カード」で総称します）に記録されたMP3オーディオファイルを再生します。

● 本機はmicroSD カードに外部の音声 (Line in/AUX) と、内蔵ステレオマイクによる音声をMP3オーディオファイルに変換し、記録します。

● 録音時間の目安（音質HQのとき）

メモリ容量	512MB	1GB	2GB	4GB
録音時間	約8時間	約16時間	約32時間	約64時間

● microSD カードは基本的に 32MB から 2GB、microSDHC カードは 4GB から 32GB までの FAT16 または FAT32 に対応しています。FAT12には対応していません。

● デジカメやケータイなどの画像データの入ったmicroSDカードは録音・再生できません。

● microSD カードはフォルダ番号、ファイル番号、経過時間の表示となります。

● microSD カードを利用する場合は、それぞれの取扱説明書に従って正しくご使用ください。記録状態によっては録音・再生できない場合があります。

● microSD カードに触れる際は、接地された金属などに触れるなど一旦身体の静電気を放出してください。データ消失や故障の原因になります。

● microSD カードでの再生中やコピー中に振動や衝撃を与えたり、引き抜いたりしないでください。データ消失や故障の原因になります。電源を切ってから抜いてください。

● パソコンなど他の機器で作成されたmicroSD カードを再生したり、空き容量に録音した場合、フォルダ構成が変わることがあります。

● 反りなど変形したmicroSD カードは正しく接続されなかったり、取り出せなくなったりするので、使わないでください。

● 直射日光の当たる場所での使用、保管はしないでください。

●ぶつけたり、落としたり、踏みつけたりなど強い衝撃を与えないでください。

● フォーマットが必要なときはmicroSD カード専用のソフトウェアで行ってください。

● microSD カードを抜く場合は電源を切ってから抜いてください。microSD カード内のデータが破損することがあります。

フォルダ／ファイルについて

内蔵メモリーおよび microSD カードには、用途に対応した次のフォルダが作成されます。それぞれ最大 999 のファイルを保存できます。

フォルダ名		最大ファイル数	用途
内蔵メモリー	microSDカード		
マイク※	マイク※	999	内蔵マイクおよび外部マイクからの録音・再生。相互にコピー可。
AUX	AUX	999	外部機器からライン入力した音声の録音・再生。相互にコピー可。
音楽	音楽	999	パソコンなどからmicroSDカードにダビングした音楽データの再生。相互にダビング（コピー）可。
	音楽1 ⋮ 音楽5	999 ⋮ 999	パソコンなどからmicroSDカードにダビングした音楽データの再生。

※液晶画面には表示されません。

お知らせ
- パソコンなどからmicroSDカードにダビングする音楽データには、英数半角文字のファイル名をつけてください。
- microSDカードを本機に差し込むと、自動的に5個の音楽フォルダが生成されます。パソコンなどで音楽フォルダ（MUSIC6～MUSIC999：すべて半角文字）を追加すると、6個以降の音楽フォルダを生成できます。また当社製品「東芝SD/CDラジオTY-SDX50」でmicroSDカードに音楽を録音したものを聴くこともできます。なお、TY-SDX50のフォルダ名は下4桁のみ表示されます。

各部のなまえ

マイク／AUX
（🎤）端子

録音
インジケーター

イヤホン
（🎧）端子

液晶表示部

再生スピード
（＋／－）
ボタン

電源／再生／
停止ボタン

消去ボタン

録音／停止
ボタン

音量（大／小）
ボタン

サーチ
（戻る／進む）
ボタン

決定／一時停止
ボタン

内蔵マイク

ストラップ
取付け穴

ホールド
スイッチ

メニューボタン

スピーカー

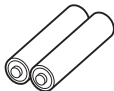
フォルダ／
リピート
ボタン

電池ふた

前面

背面

付属品

イヤホン

アルカリ乾電池
（単4形）2本

クリーニングクロス

取扱説明書

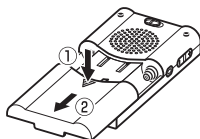
液晶表示の見かた

お願い 表示部は正面から見てください。

ご使用前に

電池の入れかた

1 電池ふたをはずす

①の方向へふたを押しながら、②の方向へずらしてはずします。

2 電池を入れて、電池ふたを閉める

・単４形アルカリ乾電池を２本使用します。
・電池の+、−を確かめて正しく入れてください。
・ふたは必ず閉めてください。

電池を交換するとき

■ 電池残量表示について

電池の消耗状態により、録音できなくなるまでの時間が短い場合があります。
おおよその目安としてお使いください。

■ 電池交換時の注意点

電池の残量	フル	→	多い	→	中間	→	少ない	→	カラ	→	交換
マークの点灯		→		→		→		→		→	

電池残量表示（“ ”）が点滅したら、必ず２本とも新しい電池と交換してください。
電池の残量によっては操作ボタンが動作しなくなります。その場合は新しい電池と交換してください。
電池を交換しないで長時間放置したときは、時刻を設定しなおしてください（14ページ）。

お知らせ
- 録音時には電池残量表示は点滅していないのに、再生すると点滅（ ）することがあります。これは録音時と再生時の消費電力の違いによるものです。電池が消耗しているので新しい電池と交換してください。
- 録音中に電池が消耗すると、自動的に電源が切れます。ただし、それまで録音した内容は保存されます。たいせつな内容を録音する前には、電池残量をご確認ください。
- 低温時は乾電池の性能が低下し、常温時よりも電池寿命が短くなります。

共通操作について

電源を入れる

** を長押し（2秒以上）する**

液晶表示部に **"Hello"** が表示されてから、ホーム画面（電池残量やファイル番号）が表示されます。

Hello

電源を切るときは

** を長押し（2秒以上）する**

液晶表示部に **"Bye Bye"** が表示されてから、電源が切れます。

Bye Bye

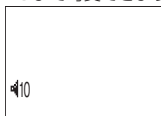
電源の自動「切」機能について

約5分間作動しない状態が続くと、電源が自動的に切れます。

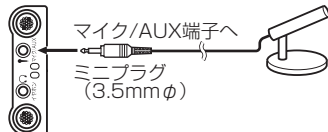
音量調節

再生中に 音量大 または 小 を押す

液晶表示部に最後に設定されていた音量が表示されます。
音量は0〜15まで可変できます。

10

外部マイクを使う

ミニプラグ付マイク（3.5 φ 別売）を上面のマイク/AUX 端子に接続する

外部マイクを接続すると、内蔵マイクは自動的に切れ、外部マイクの音を録音します。マイクの電源は本機から供給されます。

お知らせ
市販のプラグインパワー対応のマイクを使用するときは、下記の仕様マイクをご使用ください。
マイク入力：3.5mmミニジャック／モノラル
インピーダンス：600 Ω
一部の機器専用マイクには使用できないものがあります。

イヤホンで聞く

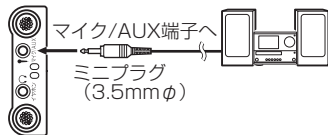
ミニプラグ付のイヤホン（3.5 φ）を上面のイヤホン端子に接続する

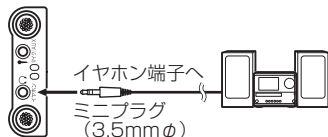
イヤホンをつなぐと、スピーカーから音は出なくなります。

共通操作について（つづき）

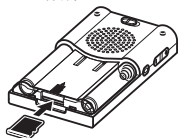
外部機器と接続する

● 外部機器から音声を入力するとき

AUX フォルダを選択し、市販のミニプラグコード（3.5mm φ）をマイク／AUX端子に接続する。

● データを外部機器に保存するとき

市販のミニプラグコード（3.5mm φ）をイヤホン端子に接続する。ミニプラグコードを接続すると、スピーカーからの音声は自動的に切れます。保存したいデータを本機で再生すると、接続機器で録音できます。接続機器の取り扱いについては、接続機器の取扱説明書をご確認ください。

microSD カードを入れる

電池ふたをはずししてから、microSD カードスロットに microSD カードを入れ、電池ふたを閉める

microSD カードには、本機で使用する 8 個のフォルダが作成されます。

ファイルを選択する

① 電源を入れると、現在選択されている内蔵メモリーまたは microSD カードが表示される。

② 内蔵メモリーと microSD カードとを切り換えるときは、［フォルダ／リピート］を長押しする。

③ ［フォルダ／リピート］を押し、フォルダを選択する。

④ ［進む ▶▶］または［戻る ◀◀］を押し、ファイルの一覧を表示する。

⑤ ［音量 大］または［音量 小］を押し、ファイルを選択する。

⑥ ［❚❚］を押す。

日本語表示／英語表示を切り換える

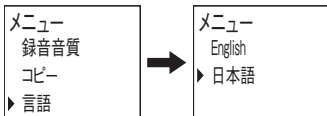
① ［メニュー］を押すと､メニュー画面が表示される。

② ［音量 大］または［音量 小］を押し､言語を選択する。

③ ［❚❚］を押すと、言語選択画面が表示される。

④ ［音量 大］または［音量 小］を押し、日本語または English を選択する。

⑤ ［❚❚］を押す。

⑥ ［メニュー］を押すとホーム画面に戻る。

音質を選ぶ

録音するときの音質を3種類から選ぶことができます。

① メニューを押すと、メニュー画面が表示される。
② 音量大 または 小 を押し、音質設定を選択する。
③ ⏸ を押すと、音質設定画面が表示される。
④ 音量大 または 小 を押し、音質を選択する。
⑤ ⏸ を押す。
⑥ メニューを押すと、ホーム画面へ戻る。

音質	最長録音時間（内蔵メモリー）	適用
HQ	約33.5時間	ステレオ高音質（音質優先）
SP	約67時間	ステレオ標準音質
LP	約268時間	モノラル音質（時間優先）

※数値はおおよその目安です。ご使用の条件や環境、メモリーの残量によって異なります。

ボタンにロックをかける（ホールド機能）

かばんの中などでボタンに物が触れても動作しないように、ロックをかけることができます。

背面の ホールド を、右側に動かす

（スイッチの左側に赤色の目印があらわれます）

ホールド機能が働きます。
ボタンを押しても、液晶表示部に"🔒"マークが表示されて、操作ができなくなります。
解除するには、 ホールド を左側に動かします。

バックライトの消灯について

約10秒間作動しない状態が続くと、液晶表示のバックライトが自動的に消灯します。

⏸ を押すと点灯します。

準備

時計を合わせる

録音した日時を記録するためには、本機の時刻合わせをしておく必要があります。この時計は、24時間表示です。

1	**メニュー を押す** メニュー画面が表示されます。	メニュー ▶ 録音音質 コピー 言語
2	**音量大 または 小 で日時合わせを選ぶ**	メニュー ▶ 日時合わせ
3	**Ⅱ を押す** 年を設定する画面が表示され、年表示が点滅します。	20 09 年 12 月 22 日 09 時 38 分 30 秒
4	**音量大 または 小 で年を設定する** （例）2010年に設定	20 10 年 12 月 22 日 09 時 38 分 30 秒
5	**進む ▶▶ または 戻る ◀◀ を押して、次に設定する月・日・時・分・秒を選ぶ** 年が決定されます。次に設定する時刻項目が点滅します。	20 10 年 12 月 22 日 09 時 38 分 30 秒
6	**音量大 または 小 で時刻項目を設定する** （例）40秒に設定	20 10 年 12 月 22 日 15 時 34 分 40 秒
7	**すべての時刻設定が終了したら、 Ⅱ を押す** 日時が決定されます。 メニュー画面へ戻ります。	
8	**メニュー を押す** ホーム画面へ戻ります。	

お知らせ 時刻合わせの途中で約30秒間何も操作しないと設定モードが解除されます。

録音する

内蔵マイクまたは外部マイク、外部機器を使ってライン入力で音声を録音します。
内蔵マイクおよび外部マイクからの音声は「マイク」フォルダに、外部機器からのライン入力は「AUX」フォルダに、それぞれ999件まで録音できます。録音を始めると、自動的に次の番号のファイルに音声が保存されます。

1 メニューから録音したい音質・記憶媒体とフォルダを選ぶ

マイク録音とライン入力では、保存されるフォルダが異なります。

録音音質設定
▶ HQ:音質優先
SP:標準
LP:録音時間優先

お知らせ

- 実際の入力とフォルダの種類が合致していないと、録音が開始されません。
- 外部マイクの音声を「AUX」フォルダに録音することはできません。必ず「マイク」フォルダに録音してください。

SD
AUX　00時00分00秒
0/0
HQ

2 (録音/停止)を押す

録音が始まります。(録音インジケーター点灯)最初の2秒間は録音の日付けと時刻を記録し、その後から録音が始まります。

録音中
008_HQ.MP3
マイク　00時01分08秒
7/7
HQ

録音を一時的に停止する

録音中に、 ❚❚ を押す

"❚❚" が表示され、録音が一時停止します。(録音インジケーターが点滅)

もう一度 ❚❚ を押すと、録音が再開されます。

- 録音を一時停止してもファイル番号は変わりません。

録音一時停止中
008_HQ.MP3
マイク　00時01分15秒
7/7
HQ　❚❚

録音を終了する

録音中に (録音/停止) を押す

録音する（つづき）

自動分割録音する

録音中に 進む ▶▶ を押す。

次の番号のファイルに音声の保存が切り換わります。

ボイススタート録音（自動録音）機能を使う

ある大きさ以上の音をマイクが拾うと自動的に録音が始まり、音が小さくなると止まります。無音部分を作らず効率よく録音できます。

録音中に 戻る ◀◀ を押す

録音中
008_HQ.MP3
マイク 00時01分15秒
7/7 VOX
HQ

"VOX" が点灯し、自動録音機能が働きます。もう一度押すと、**"VOX"** が消え、自動録音機能が解除されます。

ご注意！

- ボイススタート録音機能は周囲の環境（雑音やざわめき声など）に左右されますので、事前に動作をご確認ください。大切な録音をするときは、この機能を解除してお使いください。

録音できる残量時間を表示させる

録音中に 再生/停止 を押す

残量時間表示は、おおよその目安です。現在の設定にもとづく音質で録音可能な時間です。

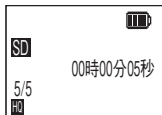
もう一度 再生/停止 を押すと、録音時間表示に戻ります。

お知らせ
- 録音中に本機に手などが当ったり、こすったりすると、雑音が録音されます。
- 録音中に電池がはずれる(落下などで)と録音中の内容が消えてしまいますので注意してください。

再生する

あらかじめ録音してある内容を選んで聞くときは、手順１から操作してください。今録音したばかりの内容を聞くには、手順２から行ってください。

再生を開始する

1 **再生したい録音内容（記憶媒体、フォルダ、ファイル番号）を選ぶ**

SD
00時00分05秒
5/5
HQ

2 **再生/停止 を押す**

再生が始まります。

再生中
SD HQ.MP3
00時00分06秒
5/5
X1.0 ▶

音量を調節する

再生中に、音量 大 または 小 を押す

音量表示が変化します。
音量の可変幅は０〜１５段階です。

再生中
SD HQ.MP3
00時00分06秒
10
X1.0 ▶

イヤホンで聞く

付属のイヤホンを、本体上部のイヤホン端子に接続する

イヤホンを接続すると、スピーカーから音は出なくなります。

再生を止める

再生中に、再生/停止 を押す

- １つのフォルダの再生が終わると、自動的に再生が停止します。
- 停止状態のまま約５分経過すると、自動的に電源が切れます。

再生する（つづき）

再生を一時停止する

再生中に、 ■ を押す

一時停止中
SD P3
00時00分00秒
2/2
X1.0 ■

再生が一時停止します。
もう一度押すと、再生が再開します。

早送り／早戻しする

再生中に、（戻る ◀◀ または 進む ▶▶）を押し続ける

速いスピードで早送り／早戻しします。
普通の再生に戻すには、押し続けているボタンを離します。

お知らせ 早送り・早戻し中、音声は聞こえません。

録音内容（ファイル番号）をとばす（スキップする）

再生中に、（戻る ◀◀ または 進む ▶▶）を押す

押すたびにファイル番号が変わります。

同じファイルをくり返し聞く

再生中に、（フォルダ／リピート）を押す

再生中に（フォルダ／リピート）を押すごとに

通常再生→ **“リピート”** → **“全リピート”** →通常再生に切り替わります。

リピート
現在のファイルをリピート
全リピート
すべてのファイルをリピート

同じ部分を繰り返し聞く

再生中、繰り返したい部分の先頭で 消去 を押すと“A”が表示され、次に繰り返したい部分の終わるところで再度 消去 を押すと“B”が表示される。

選択した**“A”**から**“B”**の部分が繰り返し再生します。
繰り返し再生中に 消去 を押すと、部分繰り返しが解除されます。

再生中
SD HQ.MP3
00時00分02秒
1/2
AB X1.0 ▶ リピート

再生スピードを変える

● 再生スピードを速く（早聞）するとき

再生中に ＋再生スピード を押す

再生スピードが速くなります。

＋再生スピード を押すごとに、× 1.2→× 1.4→× 1.6→× 1.8→× 2.0と変わります。

再生/停止 を押すと、× 1.0（通常スピード）に戻ります。

再生中
SD HQ.MP3
00時00分06秒
2/2
X1.4 ▶

● 再生スピードを遅く（遅聞）するとき

再生中に －再生スピード を押す

再生スピードが遅くなります。

－再生スピード を押すごとに、×0.9→×0.8→×0.7→×0.6と変わります。

再生/停止 を押すと、× 1.0（通常スピード）に戻ります。

再生中
SD HQ.MP3
00時00分06秒
2/2
X0.8 ▶

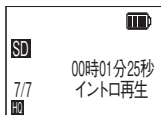
イントロ再生（スキャン）をする

停止中に メニュー を長押し（2秒以上）する

すべての録音内容を、ファイルごとに最初の5秒間ずつ順に再生します。

普通の再生に戻すには、再生/停止 を押します。

- すべてのファイルのイントロ再生を終了すると、自動的に停止します。

使いかた

音楽を楽しむ

microSDカードに保存されている楽曲を楽しみます
本機で使用するmicroSDカードには、アルバムに相当する再生専用のフォルダが5個と、内蔵メモリーの音楽フォルダと相互にダビング（コピー）できるフォルダが1個作られます。

フォルダ名	用　途
音楽	内蔵メモリーとダビング（コピー）可
音楽1 ≀ 音楽5	再生専用

再生を開始する

1 **再生したい楽曲（フォルダ、ファイル番号）を選ぶ**

SD
音楽　00時00分00秒
0/0
HQ

2 **（再生/停止）を押す**

再生が始まります。

再生中
SD
音楽5　00時04分45秒
3/3
X1.0 ▶

音量を調節する

再生中に、（音量大）または（小）を押す

音量表示が変化します。
音量の可変幅は0～15段階です。

再生中
SD
音楽5　00時04分45秒
10
X1.0 ▶

イヤホンで聞く

付属のイヤホンを、本体上部のイヤホン端子に接続する
イヤホンを接続すると、スピーカーから音は出なくなります。

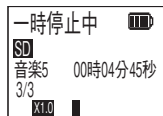
再生を止める

再生中に、（再生/停止）を押す

- １つのフォルダの再生が終わると、自動的に再生が停止します。
- 停止状態のまま約５分経過すると、自動的に電源が切れます。

再生を一時停止する

再生中に、 ❚❚ を押す

再生が一時停止します。
もう一度押すと、再生が再開します。

一時停止中
SD
音楽5 00時04分45秒
3/3
X1.0 ❚❚

早送り／早戻しする

再生中に、（戻る◀◀または進む▶▶）を押し続ける

速いスピードで早送り／早戻しします。
普通の再生に戻すには、押し続けているボタンを離します。

お知らせ 早送り・早戻し中、音声は聞こえません。

録音内容（ファイル番号）をとばす（スキップする）

再生中に、（戻る◀◀または進む▶▶）を押す

押すたびにファイル番号が変わります。

音楽を楽しむ（つづき）

同じファイルをくり返し聞く

再生中に、フォルダ／リピートを押す

再生中にフォルダ／リピートを押すごとに

通常再生→ **“リピート”** → **“全リピート”** →通常再生に切り換わります。

リピート
現在のファイルをリピート
全リピート
すべてのファイルをリピート

再生中
SD HQ.MP3
音楽5 00時00分02秒
1/2
X1.0 ▶ リピート

同じ部分を繰り返し聞く

再生中、繰り返したい部分の先頭で消去押し、次に繰り返したい部分の終わるところで再度消去を押す。

選択した部分が繰り返し再生します。
繰り返し再生中に消去を押すと、部分繰り返しが解除されます。

再生中
SD HQ.MP3
音楽5 00時00分02秒
1/2
AB X1.0 ▶

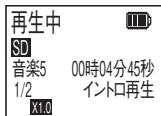
イントロ再生（スキャン）をする

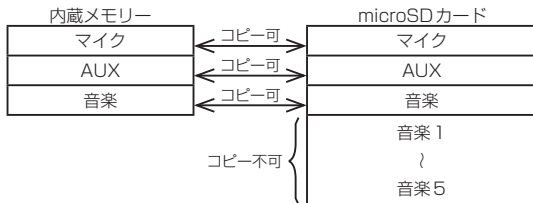
停止中にメニューを長押し（2秒以上）する

すべての録音内容を、ファイルごとに最初の５秒間ずつ順に再生します。

普通の再生に戻すには、再生/停止を押します。

- すべてのファイルのイントロ再生を終了すると、自動的に停止します。

再生中
SD
音楽5 00時04分45秒
1/2 イントロ再生
X1.0

フォルダ／ファイルをコピーする

内蔵メモリーとmicroSDカードに保存されているファイルを、それぞれ相手方にコピーできます。コピーできるフォルダは、それぞれに作成されている同じ名前のフォルダ同士です。

フォルダをコピーをする

1 **コピー元になるフォルダを選択する**

2 **メニュー（ボタン）を押す**

メニュー画面が表示されます。

メニュー
▶ 録音音質
コピー
言語

3 **音量大 または 小 を押し、コピーを選択する**

メニュー
録音音質
▶ コピー
言語

4 **II を押す**

コピー内容の選択画面が表示されます。

コピー設定
ファイル
▶ フォルダ
全て

5 **音量大 または 小 を押し、フォルダのコピーを選択する**

コピー設定
ファイル
▶ フォルダ
全て

6 **II を押す**

“コピーしますか？” が10秒間点滅表示します。

コピーしますか?

使いかた

7 “コピーしますか？”が点滅表示している間に ■ を押す

フォルダのコピーが開始されます。
終了するとメニュー画面に戻ります。

お知らせ コピー中に、他のボタンを押すと、コピーは中断されます。

ファイルをコピーする

1 コピー元になるファイルを選択する

2 メニュー を押す

メニュー画面が表示されます。

メニュー
▶ 録音音質
コピー
言語

3 音量大 または 小 を押し、コピーを選択する

メニュー
録音音質
▶ コピー
言語

4 ■ を押す

コピー内容の選択画面が表示されます。

コピー設定
ファイル
▶ フォルダ
全て

5 音量大 または 小 を押し、ファイルのコピーを選択する

コピー設定
▶ ファイル
フォルダ
全て

6 ■ を押す

“コピーしますか？” が10秒間点滅表示します。

コピーしますか?

7 “コピーしますか？”が点滅表示している間に ■ を押す

ファイルのコピーが開始されます。
終了するとメニュー画面に戻ります。

すべてのフォルダとファイルをコピーする

1 メニュー を押す

メニュー画面が表示されます。

メニュー
▶ 録音音質
コピー
言語

2 音量大 または 小 を押し、コピーを選択する

メニュー
録音音質
▶ コピー
言語

3 ▮▮ を押す

コピー内容の選択画面が表示されます。

コピー設定
ファイル
▶ フォルダ
全て

4 音量大 または 小 を押し、全部ファイルのコピーを選択する

コピー設定
ファイル
フォルダ
▶ 全て

5 ▮▮ を押す

"コピーしますか?" が10秒間点滅表示します。

コピーしますか?

6 "コピーしますか?"が点滅表示している間に ▮▮ を押す

全部ファイルのコピーが開始されます。
終了するとメニュー画面に戻ります。

お知らせ コピー中に、他のボタンを押すと、コピーは中断されます。

消去する

録音内容を１ファイルずつ、または フォルダ内のすべてのファイルを一度に消去することができます。

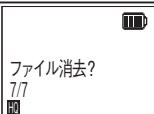
注意!!
一度消去したファイルは元に戻りません。
消去するときには十分注意してください。

ファイルを指定して消去する

1 **削除するファイルを選択する**

2 **消去 を押す**

"ファイル消去？" が10秒間表示され、消去するファイルが5秒間再生されます。

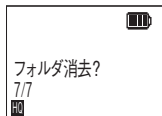
ファイル消去?
7/7
HQ

3 **5秒以内に ⏸ を押す**

選択したファイルが消去され、ホーム画面に戻ります。

現在のフォルダをすべて消去する

1 **消去 を長押し（2秒以上）する**

"フォルダ消去？" が10秒間表示されます。

フォルダ消去?
7/7
HQ

2 **10秒以内に ⏸ を押す**

現在のフォルダのファイルが消去され、ホーム画面に戻ります。

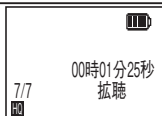
10秒以内に ⏸ を押さないと消去は取り消されます。

拡聴機能をつかう

会話などの音声を、本機を通して大きく聞くことができます。

1 **イヤホンを本機に接続した状態で（録音/停止）を長押し（2秒以上）する**

拡聴機能表示が点灯し、イヤホンから周囲の音が聞こえるようになります。

00時01分25秒
7/7 拡聴
HQ

2 **拡聴機能をやめるには（録音/停止）を長押し（2秒以上）する**

拡聴機能が停止します。

お知らせ
- ボタンを押す時間が短いと、録音が開始されます。"拡張"が表示されるのを確認してから、ボタンから指を離してください。
- 外部マイクを使用すると外部マイクで集音した音を聞くことができます。

時計を表示する

ホーム画面に時計を表示できます（録音中や再生中を除く）。

1 **II を長押し（2秒以上）する**

時計が表示されます。

2 **ホーム画面に戻るには、もう一度 II を押す**

使いかた

故障かな？と思ったとき

症状		原因	処置	参照ページ
電源関係	液晶表示部が点灯しない。	電池がはいっていない。	電池を入れる。	10
		電池が消耗している。	電池を交換する。	10
	電源が切れた。	電源の自動「切」機能が働いている。	電源を入れる。	11
	バックライトが消えた。	バックライトの省電力機能が働いている。	II を押す。	13
録音関係	“FULL”表示が出た。	録音件数が999になっている。	録音内容を消す。	26
		メモリーに空きがない。	録音内容を消す。	26
	録音できない。	電池がはいっていない。	電池を入れる。	10
		電池が消耗している。	電池を交換する。	10
		録音時間に余裕がない。	録音内容を消す。	26
再生関係	再生しない。	ホールド機能が働いている。	ホールド▶ を左側にする。	13
		録音内容がない。	ファイル番号表示を確認する。	17
	スピーカーから再生音が出ない。	音量の設定が最小になっている。	音量を調節する。	11
		イヤホンを接続している。	イヤホンをはずす。	11
	イヤホンから再生音が出ない。	音量の設定が最小になっている。	音量を調節する。	11
		イヤホンを接続していない。	イヤホンを接続する。	11
	音が割れる。	音量の調整が大きすぎる。	音量を調整する。	11
その他	II を押しても電源が切れない。	ホールド機能が働いている。	ホールド▶ を左側にする。	13
	液晶表示部の背景の文字が消える。	ななめから表示部を見ている。	正面から液晶表示部を見る。	—
	時刻の設定方法がわからない。	「時刻を合わせる」をご覧ください。		14
	録音した内容の消去方法がわからない。	「消去する」をご覧ください。		26
	フォルダの切り換え方法がわからない。	「ファイルを選択する」をご覧ください。		12
	テープレコーダーなどにダビングしたい。	「データを外部機器に保存するとき」をご覧ください。		12

仕様

商品名	ICレコーダー
形名	TY-VRS701
愛称	VOICE BAR
電源	DC3V、アルカリ乾電池単４形　２本
電池寿命 （東芝アルカリ乾電池）	**録音時（内蔵メモリー、音質LP）** 約16時間 **再生時（スピーカー出力）** 約17時間
録音方式	MP3
記録媒体	内蔵フラッシュメモリー：2GB microSD（microSDHC）カード：32MB～2GB（4GB～32GB）
ビットレート	HQ：128Kbps　SP：64Kbps　LP：16Kbps
録音時間	HQ：約33.5時間　SP：約67時間　LP：約268時間
最大録音件数	内蔵フラッシュメモリー：マイク　999件、AUX　999件 microSD：マイク　999件、AUX　999件
内蔵マイクロホン	内蔵エレクトレットコンデンサマイクロホン（ステレオ）
外部入力	マイク/AUX（3.5mm φステレオミニジャック）
イヤホン出力	イヤホン（3.5mm φステレオミニジャック）
スピーカー	口径28mm　16Ω、最大出力：250mW
時刻表示	24時間デジタル表示
重量（電池含む）	約67g
外型最大尺寸	94(長さ)×52(幅)×14(厚み)mm
使用温度	0℃～40℃
付属品	ステレオイヤホン（3.5mm φミニプラグ）１個 アルカリ乾電池単４形　２本　　クリーニングクロス　１枚 取扱説明書　１冊

● 意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。

■付属の電池について

● 付属の電池はモニター用です。寿命が仕様の表示より短いことがあります。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

保証とアフターサービス　必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エルイートレーディングサポートセンター

フリーダイヤル **0120-28-0488**
受付時間：365日　9:00～20:00

携帯電話・PHSなど
ナビダイヤル **0570-01-0488（通話料：有料）**

FAX
03-3258-0470（通信料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の32ページに記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から1年間です。**

保証書（一体）

- ICレコーダーの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理品

28ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- 本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できかねますので、ご了承ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための診察。
部品代	修理に使用した部品代。

便利メモ	お買い上げ日	年　月　日	お買い上げ店名	電話　（　　）

長年ご使用の機器の点検をぜひ！

このような症状はありませんか。

- 煙が出る
- 変な臭いがする
- その他の異常や故障がある

故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

保証書「無料修理規定」

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。

また本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
   （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
6. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝エルイートレーディングサポートセンターへご相談ください。

修理メモ　修理年月日	修理内容	担　当
年　　月　　日		
年　　月　　日		

東芝ICレコーダー保証書

持込修理品

形名	TY-VRS701		
★お客様	お名前	ふりがな 様	
	ご住所	〒□□□-□□□□	
	電話	市外　市内　番号　呼	
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日 年　月　日から
★ご販売店	住所・店名 電話		

東芝　ー　ー゛　株　会　ｔ

〒101−0021　東京都千代田区外神田2−2−15（東芝昌平坂ビル）

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

ー　ー゛　会　ｔ

〒101−0021　東京都千代田区外神田2−2−15（東芝昌平坂ビル）